

1995年度第4回理事会

- ◎日時 : 1995年9月9日(土)午後1時
◎場所 : 農村生活総合研究センター会議室
◎出席者 : 安孫子麟、磯辺俊彦、河村能夫、北原淳、清水みゆき、高橋明善、古川彰、
細谷昂、松田苑子、安原茂、吉沢四郎、渡辺正各理事
村研ジャーナル編集責任者 長谷川昭彦 (事務局) 大内雅利、高田滋

議題

1. 研究委員会より(河村理事)

今年度京都大会の内容について報告があった。例年より報告申し込みが多く、セッションの持ち方に工夫を要するため、各セッション毎にまとめて質疑時間を設けること、朝は8時45分の開始とした。各セッションの順序と課題名、座長候補者を確認した。テーマ・セッションには非会員にも依頼し、4本の報告となった。

2. 大会事務局より(河村理事)

現時点での参加申し込み者数が報告された。大会時における理事会、各委員会、総会、セッション打ち合せ等の日時の調整をおこなった。

3. 編集委員会より

・年報委員会(北原理事)

印刷の発注が済み、年報のタイトルを考慮中であることが報告された。

・ジャーナル編集委員会(長谷川担当責任者)

4号(来年3月発行予定)の原稿は地区研究会の報告者からも投稿を募ることにした。

4. 国際交流委員会より(河村、松田理事)

国際農村社会学会のルーマニア大会(1996年秋)において、日本が中心となるセッションを設定することとした。その内容について議論があり、河村会員を中心に10月末までに確定すること、そのために会員の協力をお願いすることとした。

5. 学会賞について

前回理事会での議論をふまえ会長・事務局素案を提示し、議論した。内容を若干修正し、総会に提案することにした。

6. その他

- ・今回の総会における次期理事選挙について、その手続きや被選挙権に関して確認した。
- ・次期大会は山形大学の 大川健嗣 会員に引き受けていただくことを事務局より報告し、了承をえた。次期事務局については交渉中。